

リーグ Q&A

試合前

- Q1.** シングルのオーダー交換前にオーダーを変更することはできるか。
- A.** 可能です。
シングルのオーダー交換前に相手校の了承を得た上で時間を取り、変更することは問題ありません。
- Q2.** オーダー交換時、定刻になっても選手が並ばない場合没収か。
- A.** 1秒でも遅刻すると没収です。
あらかじめ相手校と時計をあわせておいてください。あわせた事実が確認できない限り、没収をとることはできません。時間は厳守です。
- Q3.** 9時より遅くにオーダー交換を行うことはできるのか。
- A.** 両校の同意があれば可能です。(アップ時間も両校の同意で変更可能です。)
- Q4.** コートが見つからなかったり、両校の日程が合わなかったりなどにより試合を行うことができなかった場合どうなるか。
- A.** どちらも不戦敗という形になり、順位が自動的に両校とも最下位となります。
「完了試合数の多いチーム(者)を上位とする。ノーショー、ウィズドロウ、リタイアをした試合は完了試合とならない。」(JTA テニスルールブック 2017 p.120 より)

試合中

- Q1.** 選手の暴言は没収になるのか。
- A.** なりません。確かにスポーツマンシップに反する行為ですが、大会委員もしくは大会レフェリーがそうであるとみなした場合なので、基本的に暴言は含まれないこととなります。
暴言はポイントペナルティ制度(※1)に基づきます。
- Q2.** 試合中、主審に何も言わずコート外に出たら失格か。
- A.** 1回目警告、2回目失格です。失格はリーグでは没収と同義として扱います。
コートは理にかなった時間で離れることは可能ですが、必ず主審に伝えてください。
- Q3.** 試合に出場した選手が、閉会宣言時の整列にいないのは違反になるか。
- A.** 違反にはなりません。
事前にレフェリー(2~6部は担当学連と相手校)に連絡すれば大丈夫です。
- Q4.** トイレットブレイクから戻ってきた後、ベンチに座っていいか。

A. 座ってはいけません。

Q5. ベンチコーチは応援してはいけないのか。

A. 応援しても大丈夫です。

ただ、ファーストゲーム終了した際のエンドチェンジに、選手と話したり、立ったり、ハイタッチした場合、1回目注意、2回目警告、3回目退場となります。

試合中、転がってきたボールを立てて拾う場合も同様です。

*足下に来たボールを座ったまま拾うのは問題ありません。

Q6. ベンチコーチは交代していいのか。

A. 交代可能です。

必ず相手校に伝えてから、90秒のエンドチェンジ間、または120秒のセットブレイク間に入退場してください。

※1 ポイントペナルティ制度

この制度は、スポーツマンシップの高揚と試合秩序の維持をはかり、コートマナー及び競技諸注意規則を厳守させることにある。

ダブルスのペアの1人が犯した違反はペアに対して科される。

1回目 警告 2回目 失点 3回目以降 その都度失ゲーム

3回目の違反の後には、違反のたびに失格を与えるかどうかレフェリーが判断をする。

但し、重大な或いは悪質な違反の場合は1回目であってもレフェリーが失格を決定することができる。

オーダーの変更

*以下のページにおける順位とはオーダー順位の事です。

○シングルス

(i) 固定の選手を含む場合

S1	田中 太郎
S2	山田 次郎
S3	鈴木 三郎
S4	加藤 四郎
S5	青木 五郎
S6	佐々木 六郎

(第1戦のオーダーとする)

← 固定(1位)

← 固定(1位)

← 固定(1位)

← 固定(4位)

順位が2つ以上違う選手を入れ替えることは不可。
田中と鈴木の順位が逆転すれば没収です。

ex) S1 山田
S2 鈴木
S3 田中

前後1つの順位の入替えは可能。
S5 佐々木、S6 青木 は大丈夫です。
ただし、固定がついているS4とS5、S6の入替えは不可。

①夏大終了時の固定表が掲載されたら、それに従って組んでください。

S1	佐々木 六郎
S2	山田 次郎
S3	田中 太郎
S4	加藤 四郎
S5	奥村 七郎
S6	青木 五郎

← 固定(1位)

← 固定(2位)

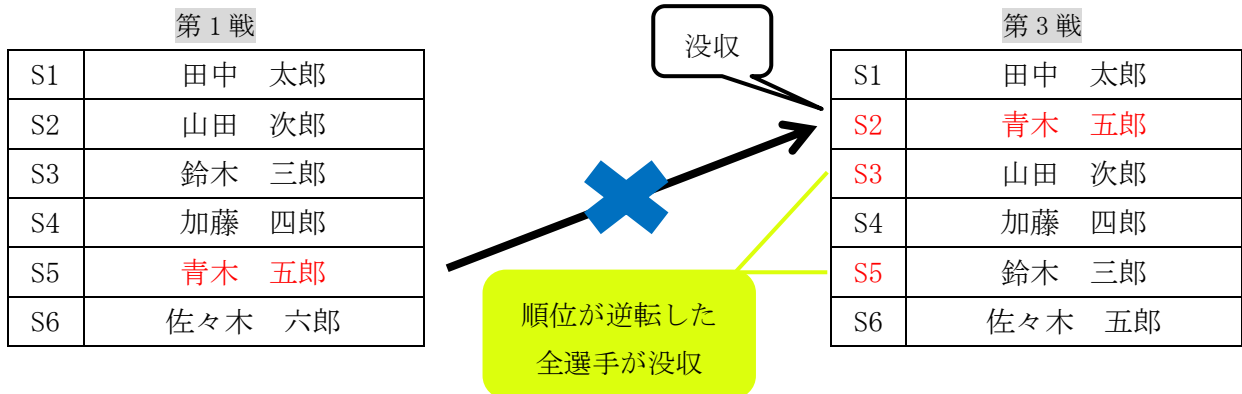
← 固定(2位)

← 固定(2位)

第1戦のオーダーが基本ですが、夏大により固定の順位が変わった場合、固定表に従ってオーダーを変更することは可能です。

②第2戦以降新しい選手を出場させる場合(例・奥村)、同等の順位である選手であれば、上にも下にも入れることは可能です。(S5 青木、S6 奥村 でも可)

(ii) 固定の選手を含まない場合(固定が全選手同じ場合も含む)



○ダブルス

(ii) 固定の選手を含む場合

ダブルスでは、
固定表の右側に記載されているオーダー規約の番号を足し、その数が少ないペアが上位となります。

固定表

1	伊藤 太郎	11(4)
2	石川 次郎	15(32)
2	奥村 三郎	15(32)
4	小鳥遊 四郎	15(64)
4	吉村 五郎	15(64)

D1	伊藤 太郎 石川 次郎	} 11 + 15(32) = 26
D2	奥村 三郎 小鳥遊 四郎	
D3	吉村 五郎 高木 六郎	} 15(32) + 15(64) = 30
		} 15(64) + <u>17</u> = 32

固定がついていない選手は全員 17 です。

- 例** (1) 15(32)・15(32)ペアと、15(64)・15(64)ペア→ 15(32)・15(32)ペアが上位です。
 (2) 15(32)・15(64)ペアと、15(32)、15(64)ペア→ どちらが上位でも大丈夫です。

①新しい選手を入れる場合、また新しくペアを組み合わせる場合は、新規ペア扱いとなります。

第1戦オーダーが基本ですが、新しい選手、またはペアは、初めて出場した際の順位が基本となります。



第2戦

D1	石川 次郎 奥村 三郎
D2	吉村 五郎 野田 六郎
D3	小鳥遊 四郎 清水 七郎

新規ペア

新規ペア

新規ペア



第3戦

D1	伊藤 太郎 奥村 三郎
D2	小鳥遊 四郎 清水 七郎
D3	吉村 五郎 高木 六郎

※固定選手がいる場合は、基本的に固定表に従って組み合わせれば問題ありません。

但し、同じ順位の選手が何人もいる場合は、「(ii)固定選手を含まない場合」を参照してください。

(ii) 固定の選手を含まない場合

①新しい選手を出場させる場合

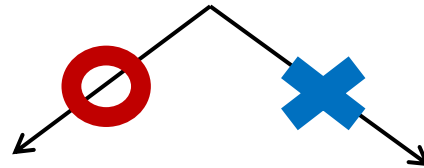
第1戦

D1	西島 太郎 宮川 次郎
D2	宇野 三郎 山内 四郎
D3	高橋 五郎 向井 六郎

第2戦

D1	西島 太郎 梶 七郎
D2	高橋 五郎 向井 六郎
D3	宇野 三郎 山内 四郎

どこにいても可。
但し、次回以降宇野・山内ペアとの逆転不可。



第3戦

D1	西島 太郎 高橋 五郎
D2	宇野 三郎 山内 四郎
D3	宮川 次郎 向井 六郎

例

第3戦

D1	宇野 三郎 山内 四郎
D2	高橋 五郎 向井 六郎
D3	西島 太郎 梶 七郎

第1戦で高橋はD3で出ていたが、西島と組みD1で出ることは可能か？
→可能です。
新規ペアなので、そのペアで初めて出場した順位が基準となります。
次回以降、西島・高橋ペアは宮川・向井ペアと順位が逆転した場合没収です。

第2戦で初めて組んだ西島・梶ペアと、第1戦にD2で出場した宇野・山内ペアを逆転させることは可能か？
→没収となります。
西島・梶ペアは第2戦で初めて出場し、その時のオーダーが基準となるので、第2戦では宇野・山内ペアがD3で出場しています。
順位が2つ以上違うペア同士、順位が逆転してはいけません。